

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Wonder		
○保護者評価実施期間	R.8年 1月 26日		R.8年 2月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	R.8年 1月 26日		R.8年 2月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	R.8年 1月 26日		R.8年 2月 8日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	R.8年 3月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・まだ利用児童も少ないため、一人一人の児童に手厚く支援が行えている。訪問先学校等へのサポートも訪問前、訪問後にしっかり行えている。	・訪問日以外でも、学校側から相談があれば積極的にオンライン等で面談の機会を設定しており、学校での支援に役立てるような支援グッズの提案や作成を行っている。 ・訪問後には学校の先生と振り返りをする機会を設けており、次回訪問に役立っている。	・今後利用児童が増えても同じ支援を行えるように、支援時間の確保や業務量の調整等も行っていく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・学校側が『保育所等訪問支援』のサービスの存在を知らないことも多いため、広くサービスを広めていくことが必要。それに伴い、まだ利用児童が少ない。	・保育所等訪問支援がどういうものか?、どう先生たちに役立ててもらえるのかの情報提供不足等。	・放デイの利用児童の担当者会議や、関係機関連携時にパンフレット等を持参し、保育所等訪問支援のサービスを知ってもらうことから始めていく。
2			
3			